

業務の目的と実施内容

1 業務の目的

本市においては、現行の農業振興計画の対象期間の終了を控えており、また、本市の農業をとりまく状況も現行計画策定時から大きく変化していることから、本市の農業をどのような形で方向づけていくか、新たに定めなければならない時期をむかえている。

このことから、本年度と来年度の2ヶ年をかけて、現在の本市の農業の現状に即した新たな農業振興計画を概ね20年程度を対象期間として策定することを予定しており、本年度は計画策定に向けた基礎調査を実施する。

本調査業務は統計やアンケート等から本市の農業の現状を客観的に把握・分析し、図表等を用い、多くの人にわかりやすい形で見える化を図るものとする。これにより本市の農業の方向性を見極めるとともに、指標と出来るデータを検討するための基礎資料とすることを目的とする。

2 実施内容

基礎調査として、以下の業務を実施した。

① 現行計画の総括

現行の八千代市農業振興計画の総括を行った。

② 統計データの整理

農林業センサス等各種既存統計・調査を収集・整理し課題を把握した。

③ 関連計画等の整理

世界、国、千葉県、八千代市及びJ A八千代市の関連計画等を整理した。

④ ヒアリング調査

関係団体等にヒアリング調査を実施し農業振興に係る要望や課題を把握した。

⑤ 農業者アンケート調査

八千代市内の農業者を対象に経営の問題や今後の意向等を把握するアンケート調査を実施した。

⑥ 市民アンケート調査

八千代市内の市民を対象に農産物の購入状況や農業との関わり等を把握するアンケート調査を実施した。

⑦ 八千代市の農業の現状と振興に向けた課題

各調査結果を踏まえ、八千代市の農業の現状と振興に向けた課題として整理した。